



平成28年度 事業計画を承認

平成28年3月9日、広島市内のJALシティホテルで開催された第5回理事会において、平成28年度事業計画（含 予算案）が承認されました。その主な内容については次の通りです。中国NBCは、会員のみなさまの「ニュービジネス」にたいする有益なサポートを行うことを第一義に、平成28年度の事業計画を実行してまいります。

活動スローガン 「-Rebirth- ニュービジネスを生み出し育てるために」

ーニュービジネスとはー

企業がこれまでに無かった新しい製品やサービスを提供することで、顧客にこれまで無かった新しい価値観や満足を提供し、新たな市場を創出していくこと。

《平成28年度の活動方針》

会員を中心とした「I.ニュービジネスを生み出す」「II.生まれたニュービジネスを育てる」ことを主眼に置いた活動を行う。前例にとらわれず、必要とあればこれまでの活動を見直し、会員の“実利”につながるような活動を目指す。

具体的活動

●ニュービジネスを生み出すため、次のような活動を行う。

＜ニュービジネスカフェ＞（新規）

社会的な問題など比較的抽象的な共有課題・問題点を提示し、参加者がその問題点を解決するためにはどの様なビジネスモデルが必要かなどをグループワーク等も交え自由に意見交換することにより、自社のビジネス展開のヒントを掴むと同時に信頼できるビジネスパートナーを見つけるきっかけとなるような異業種交流会を新設する。

＜ニュービジネス研究会＞（再構築）

法的規制の改正など比較的具体的な課題・問題点に対し、意見交換会や研修会、体験発表会等を通じて自らのビジネスの見直しを行うきっかけとなるような自律的研究会を立ち上げる。ニュービジネスカフェで共通の目的を持ったグループが生まれた場合の受け皿としても活用する。

＜会員間ネットワークの強化とコラボレーションの醸成＞

会員を中心とした企業間コラボレーションを生み出すことを目指す。具体的には県域を越えた催事、参加者自体も情報発信できる双方向的な支部催事の開催等を通じ、日常の企業活動の中からでは得られないような、また、異業種同志が化学反応を醸し出すようなネットワークの構築を図る。なお、それを実現させるために個別具体的な企業ニーズを収集する企業訪問を積極的に推進する。

＜大学等研究機関との連携強化・拡大＞

会員がニュービジネスを生み出すために必要となる大学等研究機関との共同研究を推進させるための環境整備・充実を行う。大学のシーズと企業のニーズ等とのマッチングを推進する他、企業と研究機関それぞれのニーズやシーズを効果的にお互いに伝えるための仕組みを検討する。

●ニュービジネスを育てるための活動としては、次のような活動を行う。

＜ニュービジネス大賞表彰制度＞

中国地域で生み出されたニュービジネスを世の中に広め、大きく育てていくことを目的に開催する。どちらかというところまで実績重視であった審査を改め、実績に乏しくとも将来性が高いと見込まれるものを積極的に表彰していく。また、受賞企業同士のネットワークづくりも行っていく。

<行政・支援機関等との連携強化・拡大>

中小企業を支援する行政、支援機関等と会員との連携を推進するための環境整備・充実を行う。行政、支援機関等と会員とのマッチングを推進する他、行政、支援機関の有する情報や支援制度を効果的に会員に伝えるための仕組みを検討する。

●上記の活動を補完するために国から事業受託を目指す。

<地域中小企業等への人材確保・定着支援>

人材確保については、学生の目を地域中小企業に向かせることを主眼に、地域中小企業の採用に役立つものを目指す。特に従来実施してきた「魅力発信グランプリ」については、国の実施する「キャリア教育アワード」奨励賞を受賞するなど評価されているが、今年度はこれまでの学生目線中心から企業目線中心のものに組みかえて実施を目指す。人材定着については、中小企業単独では実施し難い教育等を、企業ニーズになるべく沿って実施することを目指す。

<女性活躍のための基盤整備>

国の掲げる女性の活躍支援を後押しする目的もあり、各支部の女性部会をベースに、女性企業家の支援や各企業での女性管理職拡大につながる事業受託を目指す。会員の経営者が、先輩として女性創業者等を指導し、成功へ導くことで、地方活性化をはかることはもちろん、将来の会員獲得の足掛かりの一つとする。

— 支部名称の変更 —

理事会では、「広島東部支部」の名称変更が承認されました。新しい名称は「備後支部（びんごしづ）」です。



<地域中小企業等への人材確保・定着支援>について

平成28年度事業計画に掲げる<地域中小企業等への人材確保・定着支援>については、本号製作時点において、次のようなスキームを考え、準備しています。就活生が本当に欲しい、知りたいと思う企業の情報を効果的に就活生に届けられることができるよう、学生の目線を加えて、中小企業の採用ツールを見直してみようという取り組みです。

中小企業の採用活動に実利ある取り組みを目指しています。

<地域中小企業・小規模事業者の魅力発信事業>

プロジェクト名：～若手社員×学生の化学反応で最強の“採用ツール”を作ろう！～
『魅力発信プロジェクト』

募集対象：中国5県で10社（島根1、鳥取1、岡山1、山口2、広島5）、学生10チーム。

構成メンバー：中小企業の20代の若手社員（1社 2、3名程度）、学生（2、3名のチーム）を
コアメンバーとしてプロジェクトを進めます。

※弊協議会は事務局として若手社員と学生の相談窓口、進捗状況管理などに携わり、プロジェクトを支援します。

- 内容：プロジェクトを通して、若手社員と学生が自社の求人のための「企業の魅力発信ツール」を作成します。
- 「魅力発信グランプリ2016」にて、若手社員と学生が作成したツールをもとに“学生が魅力と感じた企業の強み”についてプレゼンテーションし、審査員が投票にて最優秀賞、優秀賞を決定します。
- プロジェクトの開始から発表までの過程で各種研修を実施し、若手社員と学生のスキルアップを図ります。
- また、弊協議会では「企業の魅力発信ツール」を企業の採用活動に活用し、大学に配布したり、経済産業省事業のサイトに公開したりして学生の人材確保に繋がります。
- さらに、プロによる成果物のブラッシュアップ、採用力アップ研修・合同説明会、面接会参加サポート支援も行います。

企業が参加する価値

【求人】

- ① 学生の就職活動時、学生が企業に求めていることがわかる
- ② 自社が考える魅力のポイントと学生が考える魅力のポイントのギャップを発見し、学生へのPR方法を修正できる
- ③ 学生から見た自社の強みや特長を「企業の魅力発信ツール」に掲載できる（自社のビジネスを学生にわかりやすく伝える）
- ④ 大学の就職支援担当者に自社をアピールできる

【若手社員の成長】

- ① 学生に自社を説明することで、あらためて“自社の魅力”を知る機会になる
- ② 学生への説明、「魅力発信グランプリ」での発表により、プレゼンテーション能力が上がる
- ③ 若手社員に学生をリードさせることでコミュニケーション能力の向上やリーダーシップの育成ができる
- ④ 若手社員が成功体験を積むことで自信が付き、モチベーションがアップする
- ⑤ 若手社員をリクルーターとして成長させることができる（若手社員は学生にとって身近な存在であるため、採用活動に効果的）



<平成28年1月～3月の催事報告>

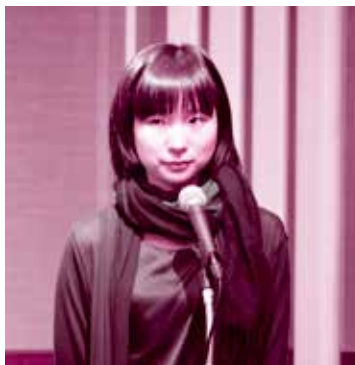
◀ 経営者魂養成講座OB会 ▶

平成28年3月22日/ANAクラウンプラザホテル広島 24名参加

「経営者魂養成講座」は次世代の経営者と経営幹部の育成を目的に、平成23年度～26年度の4年間にわたり開催された当事業の卒業生は80名を超え、開催年度を越えたネットワークが広がっています。

塾頭 藤麻 功 氏(株)フジマ会長)のご挨拶とミニ講演、中国経済産業局 産業部長 小野 正 氏のご講演、(株)和える代表取締役 矢島 里佳 氏のご講演。衰退産業といわれる「子供向け」と「伝統産業」を掛け合わせて成功された矢島氏の想いや考え方に、出席者は一種の“衝撃”を受けました。

交流会も和やかに、親睦を深めることができました。



《支部催事》

●岡山支部

平成28年1月29日／岡山シティホテル厚生町 16名参加
「中国経済産業局経営支援課長との中小企業支援に係る要望と意見交換会」
経済産業省中国経済産業局産業部経営支援課長 長尾 博行 氏

●備後支部

平成28年1月29日／福山市ものづくり交流館 8社参加
「第1回備後NBC会員交流サロン」
ミニ講演会「経営者としての人生」株式会社ラックス 代表取締役 山田 哲矢 氏
会員企業同士のネットワークを拓げよう！座談会

●鳥取支部

平成28年2月1日／セントパレス倉吉 29名参加
「経済産業省平成27年度補正/平成28年度当初予算 情報会」
経済産業省中国経済産業局産業部経営支援課長 長尾 博行 氏
「とっとり山の手物語 華貴婦人誕生秘話 ～官民連携による新しい価値の創造～」
ブリリアントアソシエイツ株式会社 代表取締役 福嶋 登美子 氏

●島根支部

平成28年3月16日／ホテルパレス和光 60名参加
「～元気！勇気！感動！ごうつ～『江津の町から地方創生』講演会」
講演1 「まちづくりと地方創生」
～ GO?GOTSU 山陰の「創造力特区」へ ～ 江津市長 山下 修 氏
講演2 「出会いを大切に… 地方から世界への挑戦！」
～小佐木島古民家再生から再生医療まで、歴史、文化、芸術、そして時代の最先端へ～
ポエック株式会社 代表取締役 来山 哲二 氏
パネルディスカッション 「～町を活性化する人づくり～ Go-Con入賞者に学ぶ」
モデレーター：今井産業株式会社 代表取締役 今井 久師 氏
パネリスト：ポエック株式会社 代表取締役 来山 哲二 氏
Go-Con2015優秀賞受賞者 訪問美容“風” 秋山 俊光 氏、秋山 愛 氏
Go-Con2014大賞受賞者 株式会社石見麦酒 山口 梓 氏

●女性部会

<広島>平成28年2月2日／中国NBC会議所 14名参加
広島女性部会リレーセミナー Vol.1
「経営者として知っておきたいブランディング」 講師：魅力ぶらんど 上野 律子 氏
「潜在意識を活用して幸せと成功をつかむ自分に」 講師：*Colle* 田中 よしこ 氏

<山口>平成28年2月25日／ 防府市内 8名参加
「女性部会スタディーツアーについて」 スタディーツアーは、10月開催の予定です!!

＜事務局からのお知らせ＞

- 今年度の支部担当者です！よろしくお願い申し上げます!!
 - ・鳥取支部／ 梅原 健・葛西 宜江
 - ・備後支部／ 梅原 健・葛西 宜江
 - ・島根支部／ 梅原 健・葛西 宜江
 - ・広島支部／ 西尾 昌之・中原 良子
 - ・岡山支部／ 増岡 誠二・石井美沙子
 - ・山口支部／ 増岡 誠二・石井美沙子
- 「みせたい！きかせたい！自慢しちゃって！ピックアップボード」は、今号はお休みです。

一般社団法人 中国地域ニュービジネス協議会 (略称：中国NBC)

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエノヤビル7F
TEL 082-221-2929 FAX 082-221-6166
URL <http://www.cnbc.or.jp>

